ニューヨーク補習授業校だより

絆・きずな

令和２（2020）年
２月２２日発行
第３９号
文責（校長）片山　隆

夢のふくらむ学校

ＬＩ校：漢字検定に挑戦！！



２月８日は漢字検定が行われ、ＬＩ校でも、２教室を使用して実施しました。受検者の中に、マークシート方式をはじめ、検査というもの自体初めての子どもも多く、たくさん質問が出ていましたが、それもやる気の表れだと思いました。

ＬＩ校：幼児部のおしり相撲

冬場の遊びの代表的なものと言えば「押しくらまんじゅう」を思い浮かべますが、ＬＩ校の年中組では「おしり相撲」を行いました。はじめは恥ずかしそうにしていた子ども達も、次第に勝負に真剣になっていきました。外遊びができない冬場は、子ども達にとって体育館は思いっきり遊べる貴重な場所です。



LI校・W校：筑波大学説明会

筑波大学では、英語の学士プログラム（４年間）として「地球規模課題学位プログラム」（以下ＢＰＧＩ）を立ち上げ、広く世界中から学生を募集しているそうです。今回、大学から説明に来られました。ＬＩ校・W校併せて５０名ほどの保護者の方が説明会に参加されました。



学科の説明の他にも、筑波研究学園都市という環境や米国に比べると安い学費などアピールする点も多いとのことでした。

W校：漢字検定に挑戦！！



W校では２００名ほどが漢字検定を受検しました。保護者の方や家族ぐるみで受検する家庭もありました。大人になっても学ぼうという姿勢は、お子さんにもよい影響を与えると思います。準備してきた成果が出ることを期待しています。

W校：硬筆コンクール作品展示



紀伊國屋で展示されていた「硬筆コンクール入選作品」を再展示しました。補習校では、「音読、視写、漢字、作文」を重視しています。お手本を見ながら、丁寧な字を書くことは、識字学習の基本です。ご家庭でも、折に触れてお子さんの日記やノートなど日ごろの書く活動についてご指導をお願いいたします。

W校：６年生を送る会の参観方法の変更

２９日実施予定の「６年生を送る会」は会場の収容人数の関係上、参観は６年生の保護者のみとさせていただきます。（招待状を持った方のみ入場できます。）

各学年の発表は、中継または録画でご覧いただけるよう準備中です。ご理解のほどお願い申し上げます。